

西伊豆健育会病院 吉田 英人(医師)

- 功 績** 今年度の病院理念である「在宅寝たきりゼロ」の取り組みを地域住民に向けて啓蒙できた功績
- 推 薦 者** 仲田 和正
- 推 薦 理 由** 吉田英人医師は、講演会を通して病院理念「在宅寝たきりゼロ」の取り組みを地域に発信し、定着する礎を築いてくれました。また院内で看護師に向けて積極的に勉強会を実施し、医療の質の向上にも寄与してくれている吉田医師を理事長賞に推薦いたします。

内 容

当院では今年度の病院理念である「在宅寝たきりゼロ」について取り組んできました。医局としては地域の医療職に向けた在宅医療懇談会の勉強会、行政が主体となった講演会で講師を務め、各々の視点で、「在宅寝たきりにならないために、どうしたらよいか」を伝えてきました。勉強会や講演会は時間外の開催が多く、発表資料の作成もありましたが、皆、気持ち良く引き受けてくれました。しかし、これまで「在宅寝たきりゼロ」の活動を地域住民にまで浸透できないでいました。

今回、3月29日に地域住民を対象に吉田英人医師による講演会を開催しました。「私はこの先、どうしてほしいと思っているのでしょうか?」をテーマに、自分の最期を、どの様に迎えるのか、参加者全員で考えました。参加者は元気で最期を迎えたいと願い、健康寿命の重要性を感じ、「どうしたら健康寿命を延ばせるのか」との質問もありました。講演の終わりに、自然豊かなこの地域で歳を重ねる素晴らしさ。長生きしてくれてありがとう。感謝の気持ちが大切。と吉田医師は結びました。講演会終了後、参加者皆、笑顔になり、とても幸せな気分になりました。参加者からの感想で、これまでと違っていたことは、今回の学びを地域で共有したいという点でした。当院が地域で必要とされている存在であることを実感しました。

吉田医師は5年前から救急専門医の経験と知識を活かし、毎週火曜朝、救急対応の勉強会を外来で実施しています。外来看護師の救急に関する知識の根幹にあるのは吉田医師からの学びです。近年、吉田医師は訪問診療にも積極的に取り組んでくれており、在宅看取りの勉強会を、実際にお看取りをしたご家族を交えて講義をしてくれました。非常に説得力のある講義内容でした。

また吉田医師は地域だけでなくプライマリ・ケア学会のポスター発表等を始めとして、「総合診療」に連載中の画像読影道場の企画を含め、全国に向けて「西伊豆健育会病院」をアピールしてくれています。